

伊予市ブランド普及拡大事業 第3回ワークショップ報告書 (第2回プロジェクトチーム会合)

- 日時 平成27年10月6日(火) 19:00～21:00
- 場所 伊予市中央公民館2F 第2会議室
- 参加者 参加事業者5人、ファシリテーター1人、有識者1人
iProject!メンバー1人、市職員2人、オブザーバー1人
主催者スタッフ5人(未来づくり戦略室2人、セキ株式会社3人)
- プログラム
 - 1.開会
 - 2.各商品に関する意見交換
 - 3.閉会

各商品に関する意見交換

前回に引き続き、各商品に対する意見交換を行いました。冒頭、ファシリテーターの山内氏から今後の進め方に関する説明がありました。また今回が初参加となる2人から自己紹介がありました。



前回の意見を踏まえた上で、再度、参加者全員で各商品の良いところ・悪いところを出し合います。その後、どこまでパッケージデザインを変えるのか、どのような方向性のパッケージデザインにするのかを各事業者に決めてもらいます。そして次回、私がデザイン案を提出し、それに対する意見を出してもらいます。その意見をもとにデザインを修正し、最終的なパッケージデザインを決定します。その後、販売経路を検討し、商談まで話を進めます。

ピンデザインオフィス(有) 山内 敏功(ファシリテーター)

初参加者の自己紹介



松山大学では「iProject!」のメンバーとして伊予市の特産品の販促活動に携わっており、私はびわ葉茶を使ったミルクティーを担当しています。よろしくお願いします。

松山大学 浜田 宏美(iProject!メンバー)



加工食品を扱っていないので事業者には応募しませんでした。が、ワークショップで1つのものができあがっていく過程を見て勉強したいと思い、参加させていただきました。

(有)岡崎鮮魚 岡崎 良三 ※オブザーバー参加





伊予国 多岐 市

意見交換①

唐川びわ葉茶生産研究会／唐川びわ葉茶

前回の意見



今回の追加意見

- ◆ イタリア料理店の顧客の持ち帰り用に、1個300円程度の見本の考案を依頼されている。
- ◆ 既存の商品パッケージは3種類。バラ詰め用(緑)、ティーバッグ用(黄色)、粉末ティーバッグ用(赤)に分かれているが、実際に煎じたときのお茶の色とパッケージの色がマッチしていない。
- ◆ お茶のワインカラーのイメージを出してはどうか。
- ◆ シールに印刷するのは安い、ティーバッグの包材に印刷するのは高くなる。対策として帯を貼ってはどうか。
- ◆ 結婚式場でワイングラスに入れて出したところ評判が良かった。
- ◆ ティーバッグの形を変えるのは難しい。棚スペースの問題など。

決定

制作物／ティーバッグ商品のパッケージ

商品／ティーバッグ2つを入れた新商品1個300円(原価200円)

方向性／①ファッション(高級)路線での販売…空港、JR、結婚式場など

②機能性食品路線での販売



伊予国 伊予市

意見交換②

(有)篠崎ベーカリー／はだか麦パン

前回の意見



参加者から

今回の追加工見

- ◆ 通販(インターネット)での販売も計画中で、真空パックの包装機を購入。「はだか麦パンを〇個食べれば、1日に必要な食物繊維が摂取できる」というアピールをしたい。
- ◆ 土産品は5個入り500円(税込)にして、SA、道の駅などでの販売を検討。
- ◆ イベントで伊予農生が5個入り500円で販売。1つ1つのパンの説明が紙袋に書かれていて興味深かった。
- ◆ パンを土産として買うイメージがない。機能性を重視してリピーターを増やす方が現実的ではないか。
- ◆ 伊予農生が開発したはだか麦パンは「びわ葉茶、鯛、みかん、はも、くり」の5種類。具材を入れると日持ちしない。メロンパンは日持ちする。

決定

制作物／大袋のパッケージ

商 品／3個入り500円の大袋商品。メロンパン仕様で「びわ葉茶・くり・みかん」の3種。土産品としてSA、道の駅などで販売

方向性／土産品として販売。機能性(食物繊維)をどこまでPRするのは要検討



伊予国 伊予市

意見交換③

(有)栗の里なかやま／焼き栗

前回の意見



今回の追加意見

- ◆ 販売期間は9月下旬から12月末。400g800円。松山で販売するときは250g500円。1個(粒)50円程度。
- ◆ 真空パックでの販売も可能。ギフトとしての販売もできる。
- ◆ 縦積みにして、マカロンのような中身が見えるパッケージにすれば、地元では売れないが、新幹線などでは売れるのでは。
- ◆ 最初から割れ目が入っているのは女性に好評。手が汚れない。
- ◆ 手軽に食べられることをPRできるネーミングも必要。

決定

制作物／①紙袋のパッケージ ②縦型のパッケージ
 商品／①現状(400g800円) ②5個入り(300円～400円)
 方向性／①現状の商品価値をPR
 ②新幹線などの車内販売、旅行先での土産品として販売



伊予市

意見交換④

宮野そば製粉製麺所／しいたけうどん

前回の意見



今回の追加意見

- ◆「はだか麦麺」「もち麦うどん」などもあるが、委託販売のためは商品化できない可能性がある。しいたけの含有量は8%で、これ以上入れると麺にならない。しいたけ農家の規格外のしいたけを使用。
- ◆ゆで汁は少し茶色くなり、しいたけの香りも出る
- ◆「しいたけうどん」にするのか「しいたけ麺」にするのかも要検討。
- ◆産直市ではあまり売れていないが、一度半額にしたところ売り切れた。
- ◆鍋に入れたら出汁が出るというのは、出汁の味が変わる可能性があり、入れたくないと思う人もいるのでは。
- ◆食べ方は「釜揚げ」に絞り込んだ方が良いのでは。

決定

制作物／既存パッケージの改良
 商品／既存の250g（2人前）386円を中心に検討
 方向性／麺を和紙でくるむなど、高級感を出す
 商品特性を表示する



意見交換⑤

(有)まんじゅう屋久保／中山まんじゅう

前回の意見



今回の追加意見

- ◆ あわしま堂の酒饅頭は1個64円で、中山まんじゅうは1個42円。現在売れている理由はおいしさだけでなく、安さもあるのでは。
- ◆ 10個入り、5個入りで販売しているが、現在は5個入りメインになっており、スーパーはすべて5個入り。土産用には10個入り、自己消費には5個入りが喜ばれている。個包装での販売を打診されたことがある。
- ◆ 対面販売であれば竹の皮で包むなど高級路線のパッケージも考えられるが、店売りよりスーパーなどでの外販が多い。
- ◆ 1日の製造量は平均2000個。

決定

制作物／①個包装のパッケージ ②5個入りのパッケージ

商 品／①1個入り50円 ②5個入り210円

方向性／賞味期限2日間、無添加、冷凍保存・レンジ可などの特性を大きく表示する